

第47回全国小学校理科研究大会の開催をお祝い申し上げます。

21世紀は、知識基盤社会と言われ、児童は、競争と革新が絶え間なく生まれ、知識と技術がグローバル化し、従来の支配的な考え方が転換される時代に生きなければなりません。このため、新しい科学の可能性を見だし、その科学を生み出すために、児童に自然と向き合う問題解決の力をしっかり身につけさせる時が来ました。北海道大会は、この変換のパラダイムに勢い強く挑戦する今までにない画期的な大会です。ご関係者に心より感謝申し上げますとともに、本大会のご盛会を心より祈念します。

第2代文部科学省教科調査官
広島大学名誉教授
武村重和